



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長: 円田 浩司 幹事: 大神 吉史
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本部内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: レオプラザホテル佐世保 (毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和 6 年 5 月 22 日

第 3,528 回例会

NO 41

《本日》会員数 73 名(出席規定免除 21 名)・出席 45 名・欠席 28 名・(内免除者欠席 14 名)・ビジター 0 名・ゲスト 1 名・出席率 61.64 %
《5月8日》会員数 72 名(出席規定免除 21 名)・出席 46 名・欠席 26 名・(内免除者欠席 14 名)・メイクアップ 4 名・修正出席率 86.20 %

会長挨拶

会長 円田 浩司

本日も定刻にお集まりいただき、誠にありがとうございます。



19日の日曜日に、佐世保市内8RCの親睦ゴルフ大会と懇親会が開かれました。当日は天候にも恵まれ、私は懇親会のみ参加でしたが、昼間のゴルフも夜の懇親会も80名ほどの参加があり、盛況の中に無事に終了しました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。

懇親会に出席して私が改めて感じたのは、表彰式以外に余興もないのに、ロータリアンの懇親会としては一番賑やかだし、みんなが楽しそうにしていたということです。もちろん、出席者の皆さんが佐世保市内の方ばかりで旧知の仲の方が多く、当日同じゴルフ大会に参加した方がほとんどなので当然と言えば当然なのでしょう。ただ、私の隣の席だった長島パスト会長がおっしゃられた、「久しぶりに見る顔がいくつも見えたので、懇談中に会場内をぐるっと回ってきた。」という言葉が私は妙に心に残りました。確かに私も、私と同じ高校の大先輩である他クラブの方に、久しぶりにお会いすることができましたし、この一年、会長として色々な会合や懇親会に出させてもらいましたが、例えば地区大会やIM等ではお見掛けしなかった方のお顔を何人も見ることができました。誤解のないように申し上

げますと私が言いたいのは、ロータリーの公式行事のあり方やロータリアンの取り組み姿勢がどうこうということではなくて、以前お話したことがあるように、何事も参加してみなければわからないし、参加すれば何かしらの得るものが必ずあるということです。

だからと言って、ゴルフをされない方に先日の会に参加して欲しいとは思いませんし、どんな会でもお金や時間をかけただけのことがあるかと言われれば、そこは個人で評価が分かれるところでしょう。要は、ロータリアンでなければ経験できないことはたくさんありますし、その年その年で様子は変わるので、経験の浅い深いに関わらずいろんなことに積極的に参加することを検討して欲しい、ということです。

ちなみに来年のゴルフ大会と懇親会は当クラブがホストの番ということで、懇親会の終盤に次回ホストクラブ会長として多くの参加をお願いしてきました。当クラブとしてもホストでもありますし、来年はより多くの方のご参加を、エレクトになり代わりよろしく願いいたします。

本日は例会終了後、職場訪問を予定しています。参加を予定されている皆様は急がれることなく、梅ヶ枝酒造さんにご移動いただきたいと思いますし、参加費はありませんので、予定していなかった方の急な参加も歓迎いたします。

以上、本日の会長挨拶といたします。

例会記録

- ロータリーソング「四つのテスト」
- 卓話者
長崎県立佐世保青少年の天地
所長 山口 政則 様

幹事報告

幹事 大神 吉史

1. 2024-25年度ガバナー 石坂 和彦 さん
2024-25年度地区幹事 森 広康 さん
「地区研修・協議会」ご参加の御礼

2. 米山記念奨学委員長 高谷 信一 さん
2024学年度 米山記念奨学委員長
オリエンテーション開催のご案内
日時／2024年6月22日(土) 12:30 受付
13:00 開会 15:50 終了予定
場所／大村市
中地区公民館（大会議室ほか）
出席予定／次年度会長、幹事、
次年度米山奨学会委員長

委員会報告

■次年度親睦活動委員会

委員長 福田 金吾

2024-2025年度 役員交代式並びに記念懇親会のご案内

役員交代式並びに記念懇親会、そして各種大会のご回答期日を今週24日(金)とさせていただきます。

予約や市外開催の都合上、早めの締切としておりますこと、ご了承ください。

21日時点で半数ほどの回答をいただいております。

遠方となりますが、是非とも多くの会員ご家族にご参加いただきますと幸いです。



朗遊会報告

米倉洋一郎

5月19日(日)市内8RCゴルフ大会には16名の参加をいただき無事終了いたしましたので報告します。



ロータリー3分間情報

親睦活動委員会

東京海上日動火災保険(株)佐世保支社長

田村 和夫

「サバ缶宇宙へ行く～地産地消から地産地翔へ～」を拝読し、感想を含めて皆さまと共有いたします。福井県の企業がサバ缶を宇宙食にした話だと思いましたが、非常に奥が深い内容で感動しました。



神奈川県出身で東京海洋大学を卒業した先生が新卒で福井県の水産高校に赴任したところ、10年後に廃校が決まっていたことから、他の先生方は覇気が無く、生徒のレベルも底辺校（文章に記載）で荒れていました。

この先生は、学校や生徒たちに面白そうなことを提案しても何一つ上手くいかず、漁師さんのところに気晴らしに行きました。すると、網の上げ方を教えていただいたり、逆に自身が大学の机上で学んだことが活きたりワクワクしてきました。

そこで生徒を漁の現場に連れていくと、教室では居眠りをしている子が生き生きと漁師を手伝い、コミュニケーションを取り始めます。漁師が捨てる魚があることを知ると、生徒たちが自主的に活用方法を考えてレシピを作り始めるようになりました。小魚のエキスをフリーズドライにしたお茶漬け、エチゼンクラゲのコラーゲンを使ったクッキーなど。商品化されたものも出て来ました。そして小学校の給食メニュー開発に取り組み成功。すると、生徒から宇宙食への挑戦の話が出て来ました。

サバの缶詰は魚の骨でカルシウムを取れ骨が弱くなる宇宙飛行士に食べてもらいたいということで更なるチャレンジが始まりました。NASAの基準を満たすための原材料の入荷から製品出荷まで全工程管理が必要でしたが長い道のりの末それもクリア。必要な申請書は何百ページにも及びました。認証までに約10年約300人の生徒が携わったようです。2019年によく種子島宇宙センターから発射されたH2Bロケットに乗せられて宇宙ステーションに届き、日本、ロシア、アメリカの宇宙飛行士がサバ缶を食べているとのことでした。

高校生たちのサバ缶による次なる目標は、海洋プラスチックごみ対策です。これらの研究には、ロータリークラブの金銭的な支援があって成し遂げられました。その結果、高校生の進学実績が上昇、先生たちも良い雰囲気になり、地域の漁師たちの活性化に繋がりました。

ロータリーの奉仕の精神が未来を作っていて大変感銘を受けました。

職場訪問のご報告

クラブ会報・広報委員会

梅ヶ枝酒造(株) 長野 哲也

例会終了後、梅ヶ枝酒造株式会社までお越し頂きウイスキーの製造を中心にご案内させて頂きました。

先ず、ピーテッドモルトとノンピートモ

ルトの2種類を食べ風味の違いを体感して頂き、次に実際の蒸留風景を見て頂きました。弊社の蒸留器は一般的なポットスチル型でなくランプヘッド型を採用しております。蒸留時間は長くなりますが1回の蒸留でアルコール度数70度を超える原酒が出来ます。

ウイスキー熟成蔵は、現状物置になっていますが恥を忍んで見学して頂きました。樽によっては薄っすらと漏れている樽もあり、漏れを含んでの天使の取り分の話もいただきました。

最後は座敷でウイスキーのニューボーン(樽に入れる前の透明な状態)、ジン、日本酒5種の商品説明と運転なさらない方にはご試飲もして頂き閉会となりました。

ご参加頂いた方にはお買い物までして頂き、売り上げに貢献して頂きました。ありがとうございました。





祝

出席・例会委員会 前田 真一

○永年会員表彰

松本 英介 さん (49年)
 福田 金治 さん (47年)
 大神 邦明 さん (39年)
 加納洋二郎 さん (26年)

○出席100%表彰

米倉洋一郎 さん (35回)
 福田 金吾 さん (7回)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 樫村 剛司

円田 浩司 会長、大神 吉史 幹事
 出端 隆治 副幹事、中島 顕 さん
 廣瀬 章博 さん、草津 栄良 さん
 増本 一也 さん、山口 健二 さん
 池田 真秀 さん、古賀 巖 さん
 納所 佳民 さん、船越 温 さん
 中村 徳裕 さん、田中丸善保 さん



長崎県立佐世保青少年の天地 所長 山口政則様の卓話に期待してニコニコいたします。

大神 邦明 さん、米倉洋一郎 さん
福田 金吾 さん

出席100%の表彰をしていただきありがとうございます。
どうぞいます。

坂本 敏 さん

朗遊会優勝させていただき、ありがとうございます。
市内8クラブゴルフ大会では何の役にも立たず申し訳ありません。円田会長の時は優勝しかないと頑張りましたが、どうかお許しください。

松尾 文隆 さん、大久保利博 さん

朗遊会で入賞させていただきました。

ニコニコボックス	本日合計	21,000円
	累計	1,355,000円

卓 話

「学校経営と会社経営」

長崎県立佐世保青少年の天地
所長 山口 政則 様



自己紹介

名 前 山口 政則(まさのり)
1958年8月29日生 65歳

出身 東彼杵町
学歴 長崎県立大村高等学校卒
宮崎大学教育学部卒(S56,3)

同じ誕生日の著名人
マイケル・ジャクソン (ミュージシャン)
※ ベ・ヨンジュン (1972年生まれ:韓流スター)

<経歴>
臨時的任用教員 5年間
教諭 光海中、仁田中(対馬)、川棚中 計16年
教頭 日宇中(3年)
校長 早岐中、広田中(8年)
行政 佐世保市教委(6年)
現在 長崎県立青少年の天地 所長(6年目)

1 体験活動から見える最近の若者

(1) 若手の自然体験不足

①飯ごう炊飯

- ・マッチが使えない ・薪の組み方を知らない
- ・包丁での野菜の皮むきができない
- ・炭を異常に怖がる ・ナイフや鉈(なた)が使えない

②オリエンテーリング(山歩き)

- ・方位磁石を使えない ・地図が読めない
- ・木の實など知らない(ふきのとう、ムカゴ、ホイチゴ、クワノミ、モクラゲ)
- ・異常に怖がる(河原や急斜面での歩き、特に下り)

↓

わからないこと、できないことはすぐにスマホで検索
試行錯誤することはない。

青年向け野外体験研修

1 体験活動から見える最近の若者

(2) 青少年を育成するためには、若手の指導者の育成が先決

「考えて行動しろ」は通用しない・・・体験(経験)がないことはできないのが当たり前

【山本五十六】
「やって見せ 言って聞かせて させてみて ほめてやらねば 人は動かじ」
【日常観察】

<続きがある>
「話し合い 耳を傾け 承認し 任せてやらねば 人は育たず」
【共通的人間関係】

「やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば 人は実らず」
【ラポール・信頼関係づくり】

若手の人材育成に不可欠⇒教育も会社も同じ

2 経営責任者として～学校経営の立場から～

経営者に求められる資質

- ◆一社会人として
 - ・社会性、協調性、勤続、誠実、向学心、実践力、想像力、決断力、公平性、先見性、指導力、忍耐力、柔軟性……
- 特に校長(経営者)として
 - 「先見性」「決断力」そして「発想力」

<私なりの解釈>
先見性…時代(流行)の変化を読む
決断力…校長(経営者)として回りに左右されない独自の判断
発想力…慣例にとらわれない新しい発想

3 校長(経営責任者)としての取組紹介

(2) 校長として迫られた判断(事例)

事例1:性的マイノリティー(トランスジェンダー)生徒への対応

- ・中学3年生男子(登校しぶり)・・・心は女性
- ・カミングアウトし女子として生活したいという相談
- ・2週間後に修学旅行を控えている
- ・「いじめられる」ことへの懸念

【校長として】 承諾を決定 【全職員否定的】

- ・ジェンダーフリーについて全校講話(受け入れる生徒たちへの意識啓発)
- ・校内受け入れ体制の構築(トイレ、更衣、女子体育への参加)
- ・修学旅行での配慮徹底(女子制服での参加、班編成、入浴、宿泊部屋)

↓

結果よし!

- ・該当生徒の登校渋りはなくなる
- ・生徒たちは全く違和感なく受け入れ
- ・修学旅行も女子制服で楽しく参加
- ・学校行事も女子としてすべて参加

→

- ・成功事例としての他校からの問い合わせ
- ・県教委で取組紹介
- ・2年後、同様の対応を求める文科省通知がなされる

3 校長(経営責任者)としての取組紹介

事例2:児童数超過による小学校の教室不足への早急な対応(平成27年)

対策案として小学校から3案が提示される

- A案:新設の小学校を設置する ← 用地買収の必要もあり早急には対応できない
- B案:校区を見直し、児童を隣接校へ割り振る← 地域・保護者の強い反対
- C案:中学校敷地に校舎を増設し特定の学年を移す ← 中学生にいじめられるのでは

早急に実現可能な案はC案だったが、保護者・地域の賛同は得られず、10年近く進展はなかった

- ・中学生の学習や活動の妨げとなる
- ・兄弟姉妹で校舎が異なるのは不便
- ・最高学年としての活動ができず、リーダー性が育たない
- ・小学校教員も中学校での勤務に抵抗感

地域の検討会議で
「中学校長としてどう考えるのか」という急な質問を受け
「(6年生受け入れに)ワクワクする」
「リーダー性は上(年上)を見て身につくもの」と即答

→

平成29年度 6年生を受け入れ「小中一貫型学校」としてスタート

6年生受け入れ 急展開

3 校長(経営責任者)としての取組紹介

(3) 学校改革【生徒、保護者、地域の声にこそ改革のヒントはある】・・・発想の転換

- 声「よさこい演舞、体育大会だけで疲弊するのはもったいない」
 <他に披露できる場がないか?>
 ⇒ SASEBOよさこい祭りの参加 (早岐中が初参加)
- 声「卒業式で前に在校生の席があり保護者から卒業生が見えづらい」
 <見える場所に移せばよい>
 ⇒ 保護者と在校生の席の入れ替え (早岐中)
- 声「駐車場がないから学校行事に参加しにくい」
 <駐車スペースを作ればよい>
 ⇒ 運動場を駐車場として開放 (日宇中)
- 声「学校行事など早めに知らせてもらえれば、休みがとれるのに」
 <1年分まとめて知らせればよい>
 ⇒ 学校カレンダーを作成し全生徒世帯および地域へ配布 (日宇中)



4 これからの学校教育(勝手な推測)

- 出席簿はなくなる?
 タブレットの普及 オンラインでの授業
 自宅でも勉強できる時代に
 選択制・・・「登校学習」OR「自宅学習(ホームスタディ)」
【学校に子どもがいないオンライン】
- 体育館の空調設備完備
 夏場の異常高温 大気汚染(PM2.5)
 活動はすべて屋内で
 「昔は運動会は外(運動場)でしてたんだよ」という時代がくる!
- 「男子」「女子」は禁句の時代に?
 ジェンダー教育
 制服改革・・・女子も「スラックス」可 ⇒ そもそも「スラックス=女子」?
 男子トイレの個室化
- 教科書はなくなる? ⇒ タブレットのみ持参 スマホは必須



3 校長(経営責任者)としての取組紹介

- 声「体育大会で、撮影がしにくい」
 <撮影しやすい場所を提供すればよい>
 ⇒ トラック、フィールドを撮影場所に開放 (広田中)
- 声「学校正門、玄関が殺風景」
 <華やかにすればよい>
 ⇒ 学校幟(のぼり)の作成(早岐中) (早岐中)
(学校応援、行事にも活用)
- 声「(生徒会から)校訓キャパを掲ぐるみにしたい」
 <作らなければいけません。※手紙が企画であるか>
 ⇒ ゆるキャラ(着ぐるみ)の作成(広田中) ※3体はおそらく全国で唯一? (広田中)

【生徒作成のキャラクター原画】



5 学校は「ブラック企業」と言われるけれど・・・

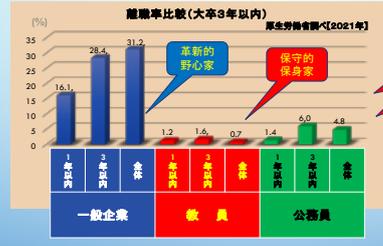
離職率比較(大卒3年以内)

業種	離職率(%)
一般企業	18.0
1 建設業	28.4
2 製造業	31.7
3 卸売業	1.2
4 飲食業	1.6
5 金融業	0.7
6 情報業	1.4
7 公務員	6.0
8 全体	4.8

原簿持帰率(2021年)

革新的野心家 (建設業, 製造業)
 保守的保身家 (卸売業, 飲食業, 金融業, 情報業)

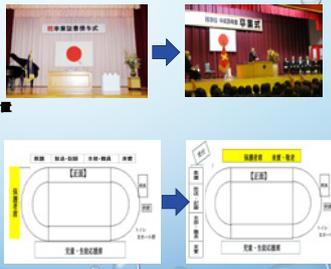
実は離職率は低い



3 校長(経営責任者)としての取組紹介

(4) 慣例に問われない工夫

- 入学式・卒業式
 学校規模は違っても式場は一律
 <例えば> ※ステージ活用の工夫
 ・小人敷校・・・入学生、卒業生席をステージに
 ・思入れの強い担任や学年担当教員の席を設置
 ・式辞(校長)、祝辞を述べる方の座席配置
- 体育大会での保護者席
 明治時代から運動場配置は変わっていない
 ・保護者席を正面に
- 学校評議員
 地域の役職者や学識者(多くは年配の方)
 ・学生(若者)を加えてみては
(独特の発想・感覚がある)



3 校長(経営責任者)としての取組紹介

- 働き方改革・・・年次休暇取得促進
 年次休暇・・・20日/年(繰り越し含むとほとんどの教員が40日)
 年度内5日以上取得が義務化されるが・・・
 ※病気休暇、特別休暇、子の看護休暇、介護休暇・・・
 ※敢えて年次休暇を取得する理由がない
 ⇒ 新設: 校内リフレッシュ休暇 ⇒ 不発(取得者「0」)
- テストは100点満点でなくてはならないのか
 ・中学校では担当教師の自作テストがほとんど
 一間あたりの配点が違う(1点もあれば2点もある)
 ⇒ 児童生徒にとっては「一間は一問」
- 学級全員リレー
 ・リレーと言えば選抜リレーが当たり前だった



- * 今後の例会予定 *
- 5月29日 水陸機動団長 兼 相浦駐屯地司令 陸将補 北島 一様
 - 6月 5日 株式会社フードロスバンク 代表取締役 日本ガストロノミー学会設立 代表 山田早輝子 様
 - 12日 新会員 藤野 啓介 さん 株式会社十八親和銀行 取締役専務執行役員
 - 19日 クラブ協議会
 - 26日 クラブ協議会

* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 *

未定

* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 *

未定

* 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
 * RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当: 岩崎 正俊 カメラ担当: 山口 幸生)

クラブ会報・広報委員会

委員長: 長野 哲也 委員: 岩崎 正俊・山口 幸生
 副委員長: 中川 知之 委員: 田村 和夫・梅村尚一郎